

(様式3)

事業所名 グループホームせせらぎ

目標達成計画

作成日: 令和3年12月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 26 | ○チームで作る介護計画とモニタリング: 現在も職員全員に計画を見てもらい、それらを意識しながらケアを実施しているが、計画立案に際して、より積極的に職員に関わってもらうこと | ○職員一人一人が、ご利用者の困りごとや持っている力について把握し、それに応じた自分なりの視点を計画作成時に述べるができる | ○2か月に1度の職員会議の中で、ご利用者についての各自のプランを発表してもらい、意見交換を行う。 | 12ヶ月 |
| 2 | 2 | ○事業所と地域との付き合い: 管理者・職員がホームのある地域の住民であることなどから近隣の方々とお付き合いをさせていただき、また祭りなどにも子どもたちがお神輿で回ってくれていた。しかし、コロナ禍でそれが叶わないことが増えた。感染状況をみながら、復活させていきたい。 | ○地域の方々との交流が感染状況を見ながら少しずつ復活していく | ○感染状況に応じながら、地域の行事にご入居者と職員が参加する | 12ヶ月 |
| 3 | 10 | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映: 管理者が窓口となり、ご家族の意見をうかがっている、コロナ禍ではLINE、メール、電話などのツールを使い、ご家族からの意見は職員会議で共有し、運営に活かしているが、それらがご家族にもより伝わるようにしていきたい。 | ○ご利用者・ご家族から頂いたご意見とそれにもとづく改善点や継続内容がよりわかりやすく表示する | ○ご利用者・ご家族から頂いたご意見やそれに基づいた改善点などをフェイスブックやせせらぎ便りに掲載する | 12ヶ月 |
| 4 | 11 | ○運営に関する職員の意見の反映: 毎日の申し送り、2か月に一度の職員会議や、年に1度の個人面接などを通し、職員の意見が反映されるように努めているが、反映した内容がより分かるような工夫をしていきたい。 | ○職員から出た意見とそれにもとづく改善点や継続内容を職員が意識できる。 | ○職員から出た意見とそれにもとづく改善点や継続内容を職員会議や個人面接で伝える。 | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |